

2020 年度 9 月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

園庭のひまわりが大きく見事に咲いていますが、雲や風に秋の気配を感じるようになりました。先月はたくさん水遊びや感触遊びをして夏の暑さにも負けず元気に遊びました。まだ、残暑が厳しく日差しはまだまだ強いですが、歩行や伝い歩きができるようになってきて探索活動がますます活発になってきたりす組の子どもたちです。9月も健康に気をつけて元気に過ごしていきたいと思います。



楽しいね!水遊び・感触遊び

暑い夏の間、沐浴やテラスで水遊びを楽しみました。初めは、沐浴も何をするの?とびっくりして泣いていた子たちも気持ちいいなあと泣かずにシャワーを浴びて、沐浴が楽しめるようになりました。テラスでは、洗面器の水をパシャパシャ叩いてみたり、ひっくりかえしたり、ジョーロや玩具で水をかけてもらうと気持ちよさそうに笑っていました。

感触遊びは、寒天遊びや氷遊び、米粉粘土をしました。寒天はつんつん指でつついているうちに指が入ることに気付いたようで、そのうち触っているとバラバラになって冷たいのも忘れて遊んでいました。米粉粘土はもちもちして、保育者が丸めたりちぎったりして見せると真似しようとしてみたり、触っているうちに形が変わるのをじっと見つめて遊んでいました。子どもの発見はすばらしいですね。

お話や歌大好き

手遊びやわらべうたなどを歌っているとなになに?と集まってくるようになりました。そこで、ペープサートや手人形など使って歌うと、一緒に体を揺らしたり、真似をしたりしています。「おつむてんてん」「いないないばあ」「あわわわ」なども上手です。言葉もたくさん吸収している子どもたちです。「どうぞ」「いった」などかわいい言葉が聞こえます。

